このコーナーでは、 市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

マイシティモバラ





万が一に備えて

富士見中学校 救急実技講習

富士見中学校の2年生132人が救急実技講習を受講しました。これは生徒に応急手当の方法や心肺蘇生法、AEDの使用方法を習得させることで事故やけが等に迅速に対応でき、救命率の向上を図ることを目的としたもの。

生徒たちは講習後に心臓マッサージやAEDを使用した 心肺蘇生法を実践。技術を身に付けるとともに命の尊さを 実感しました。



▲清水三郎先生からいただいた器具を使って訓練

▲こっちの手には入ってないよ~

心和む楽しいひととき

サロン萩の里〈保育園児と交流を楽しむ会〉

町保保育所にて、北部地区社会福祉協議会(サロン萩の 里)が主催した「保育園児と交流を楽しむ会」が開催され、 高齢者と子どもたちが交流しました。

子どもたちは、元気な歌でお出迎えした後、桃太郎の劇を披露。一生懸命に、また楽しそうに演じる姿におじいちゃんとおばあちゃんは時折心配そうな表情を見せたものの、終始笑顔で鑑賞していました。他にも、一緒に手遊びをしたり、子どもたちが肩たたきをしてあげるなど、ふれあいながら楽しいひとときを過ごしました。



大規模災害時の対応強化を目指して

災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定締結式

市では、(株)デベロップと「災害時における<mark>移</mark>動式宿 泊施設等の提供に関する協定」を締結しました。

この協定は、市内で大規模災害が発生した際に、移動式施設をすみやかに移設することで、仮宿泊施設等の迅速な確保を図るためものです。

今後も多種多様な協<mark>定を活かし、市民の安全・安心の確</mark>保に努めてまいります。



▲災害に強いまちづくりを推進します

▲緊張しつつも、一生懸命質問しました

未来をつくる、子どもの声!

小学生議会

市内12小学校の代表児童24人が小学生議員に選ばれ、茂原市議会議場にて小学生議会が開かれました。これは、行政や議会の仕組みについて理解を深めるために、小学生と中学生を対象に毎年交互に実施しているもの。

「子供たちが安心して暮らせる街づくり」や「学校の施設開放」、「市の水害対策」など身近な問題を中心に幅広い分野について質問を行いました。